

復旧作業手順（案）

「復旧作業チェックシート」と「作業用館内区分図」をもとに、復旧にあたる。
余震の恐れもある為、身の安全を最優先して作業を行ってください。

※大まかな写真記録は行っていますが、細かい部分や全く被害にあっていない部分は撮影していませんので、気になった時は撮影してください。

1. 施設チェック

東西南北上下を目視、異常箇所がないかチェックする

2. 設備チェック

①電気：蛍光灯・閲覧席灯

②空調：エアコン吹き出し口やその周辺に異常がないか

③水漏れ：床だけでなく、天井も確認

④什器：書棚のゆがみ・ネジ・棚板はずれ等

3. 備品チェック

担当場所に OPAC やコピー機等の備品がある場合に動作確認する

4. 資料チェック

①棚から何パーセント（おおよそ）程度の落下があったか

②復旧：棚に図書を戻した場合は○印を記入